

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 4 月 17 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	藤原 七重
研究課題	イノベーションの普及に関する研究 - 新規産業の正当性の獲得という観点から				
研究キーワード	イノベーション, 普及, 倫理, 正当性, 新制度派組織論	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	
1. 研究成果の概要 本年度は、金融分野のイノベーションとして期待されてきたソーシャルレンディング（融資型・貸付型クラウドファンディング）産業に注目し、イノベーションが生み出す新規産業の創出過程における事業者の不祥事が正当性の獲得にどのような影響を与えるのかをメディア分析を行うことで整理した。 また、新規産業の創出と正当性の獲得というテーマについての研究をさらに幅広く行うため、清酒業界におけるイノベーションである「クラフトサケ」について、都内酒飯店にインタビュー調査を行うなど、翌年度に向けての取り組みもスタートさせた。 2. 著書・論文・学会発表等 （できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載） 【論文（査読あり）】 「ソーシャルレンディング産業における企業不祥事とその影響」『パーソナルファイナンス研究』2024 年, No.11, 31-48（受理日：2025 年 1 月 20 日）単著 【著書・論文（査読なし）】 【学会発表等】 「フィンテック産業黎明期における企業不祥事とその影響」パーソナルファイナンス学会 第 24 回全国大会・統一論題（2024 年 11 月 30 日(土) 会場：早稲田大学） 3. 主な経費 書籍・文献費 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） 『組織文化とリーダーシップ』（E.H.シャイン：宇田理監修・監訳、白桃書房、2025 年 3 月 31 日発行） 監訳者（第 3 部）・訳者（12・13 章） (本文は2ページ以内にまとめること)					